

第2回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

日 時 令和7年6月11日（水曜日）

午後2時10分開会、午後2時26分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審査内容

議案第53号 令和7年度土浦市一般会計補正予算（第1回）について
～一般会計歳入全部

4 閉 会

出席委員（23名）

委員長	平石	勝司
副委員長	矢口	勝雄
委 員	竹内	裕
委 員	寺内	充
委 員	古沢	喜幸
委 員	吉田	千鶴子
委 員	海老原	一郎
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	鈴木	一彦
委 員	下村	壽郎
委 員	今野	貴子
委 員	島岡	宏明
委 員	勝田	達也
委 員	目黒	英一
委 員	奥谷	崇
委 員	福田	勝夫
委 員	平岡	房子
委 員	根本	法子
委 員	滝田	賢治
委 員	吉田	直起
委 員	菅井	歩美

委 員 柳澤 健二

欠席委員（１名）

委 員 田中 義法

説明のため出席した者（９名）

市長公室長	山口 正通
総務部長	塚本 浩幸
保健福祉部長	水田 和広
こども未来部長	真家 達成
産業経済部長	羽成 健之
教育部長	加藤 史子
消防長	堀本 良博
議会事務局長	櫻井 良哉
財政課長	瀬古澤 時人

事務局職員出席

次 長	小野 聡
係 長	津久井 麻美子
主 任	岩松 英統
主 幹	高橋 陽平
主 事	古宮 英剛

傍聴者（０名）

○平石委員長 ただ今から予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において当予算決算委員会付託されました議案第53号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第1回）のうち、歳入等についての審査を行います。また、この全体会で質疑は歳入についてのみということでございますので、お願いいたします。歳出につきましては、分科会において審査をお願いいたします。また、分科会終了後、再度全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめてまいりますので、よろしくお願いいたします。それでは、早速ですが、審査に入ります。サイドブックスの本会議、令和7年、第2回定例会、事前配布資料、議案第47号から60号を御準備をお願いいたします。それでは、議案第53号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第1回）、第1表歳入歳出予算補正予算歳入全部を議題といたします。執行部より説明をお願いいたします。

○瀬古澤財政課長 私のほうからは、今回の一般会計補正予算の歳入について、議案書を使って説明をさせていただきます。議案書の27ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算では、当初予算に見込めなかった事業費などの財源としまして、16款国庫支出金は国庫交付金の増などにより、6億6,263万4,000円の増。18款財産収入は、財産運用収入の増により2,000円の増。20款繰入金は、基金繰入金の増により8,840万1,000円の増。22款諸収入は、雑入541万円の増と、合計しまして7億5,644万7,000円を増額計上し、総額を593億1,644万7,000円とするものでございます。個々の内容につきまして、御説明をさせていただきます。32ページをお願いいたします。上から説明をさせていただきます。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、合計の補正額欄にございますように、146万5,000円を増額計上するものでございます。1目総務費国庫補助金につきましては、1節総務費補助金の説明欄、観光振興事業費補助金でございまして、今回の補正予算では、サイクリングによる地域活性化に取り組む本市のほか、滋賀県守山市、愛媛県今治市と連携しまして、3市で協議会を構成し、サイクリングと地域の観光資源をかけ合わせたインバウンド向けのツアー造成と販路開拓、そしてその協議会で造成しましたサイクリングコンテンツの販売促進業務の委託料を計上しておりまして、その販売促進業務委託料に充てられる歳入でございまして、委託料の2分の1に充当される50万円を増額計上するものでございます。2目民生費国庫補助金につきましては、上から2節生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の説明欄、生活保護適正化等事業費補助金でございまして、本年10月に施行される生活扶助基準の見直しでは、物価高騰などを考慮した令和8年度までの生活保護費の特例加算の支給や、令和8年度からの生活保護の調査項目の変更に係るシステム改修委託料を計上しており、その特定財源にこの委託料の2分の1に充てられる84万4,000円を増額計上するものでございます。その次、9節地域診療情報連携推進費補助金は説明欄にあります医療費助成自治体システム改修等事業費補助金でございまして、国では令和8年度までにマイナンバーカードを活用しまして、医療機関がオンラインでマル福の資格情報の確認ができるような基盤整備を進めており、その円滑な実施に向けてのシステム改修委託料を計上しており、その特定財源に委託料の2分の1に充てられる

12万1,000円を増額計上するものでございます。つづきまして、16款国庫支出金、4項国庫交付金につきましては、合計の補正額欄にございますように、6億6,116万9,000円を増額計上するものでございます。1目総務費国庫交付金につきましては、1節総務費交付金の説明欄、賦課費重点支援地方交付金でございまして、昨年度の6月議会の補正予算では、国の物価高騰対策として実施した定額減税について、所得税などから控除できない世帯に対し、調整給付金を支給する事業を計上いたしました。昨年度は前年の令和5年中の所得額により算出しました推計額をもとに給付金を算出しまして給付しておりまして、今般、令和6年の所得税定額減税の実績が確定しましたことから、改めまして実績に基づいて給付金の額を計算した結果、昨年度を給付した給付額に不足が生じた方に、その差額分を支給する予算を計上しておりまして、その特定財源としまして事業費の全額に充当される6億5,836万1,000円を増額計上するものでございます。7目教育費国庫交付金につきましては、2節社会教育費交付金の説明欄、教育支援体制整備事業費交付金でございまして、本市では、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目的に、幼稚園、保育園、小学校の連携を支援する就学前教育推進事業を一般財源により実施しておりますが、今般事業のさらなる推進に当たり、国の補助対象となりましたことから、その特定財源としまして事業費の2分の1に充てられる280万8,000円を増額計上しまして、財源更正を行うものでございます。18款財産収入、1項財産運用収入、2目利子及び配当金につきましては、1節積立金収入の説明欄にあります出産費資金貸付基金利子でございまして、今議会では、議案第52号に土浦市国民健康保険出産費資金貸付条例の廃止の議案を提出しておりますが、この廃止の理由としまして、出産の際の資金として本市で支給しております出産育児一時金につきましては、以前は被保険者が医療機関に出産費用を支払った後に支給しておりまして、事前にその費用を工面できない方に対し、この出産費資金の貸付けを行っていましたが、平成21年より出産育児一時金が市から直接医療機関に支払うことができるようになりまして、被保険者の事前の費用工面の負担が大きく減少し、その後の貸付金の利用が無くなったことから、当貸付金を廃止するものでございまして、これに伴いまして、国民健康保険特別会計で設けている国民健康保険出産費資金貸付基金を清算することで発生する基金利子2,000円を計上するものでございます。20款繰入金、2項基金繰入金につきましては、合計の補正額欄にございますように、8,840万1,000円を増額計上するものでございます。1目財政調整基金繰入金につきましては、今般の一般会計補正予算では、歳出が歳入を上回ったことで、財源に不足が生じておりまして、その不足分に対して、財政調整基金から8,437万5,000円を繰り入れるものでございます。7目森林環境譲与税基金繰入金につきましては、今議会では、子供たちが人の触れ合いを通じて自然環境を学び、豊かな心を育むなどを目的としまして、木育に関するイベントの開催委託料などを計上しておりまして、事業には全額、森林環境譲与税を充当することができるということから、特定財源に森林環境譲与税基金繰入金100万円を計上するものでございます。このイベントにつきましては、木製おもちゃを通じて木と触れ合い、楽しみながら学べる内容を考えておりまして、年度内2回の

開催を予定して進めてまいります。８目国民健康保険出産費資金貸付基金繰入金につきましては、１８款財産収入でも御説明しました土浦市国民健康保険出産費資金貸付条例の廃止に伴いまして、当貸付基金を清算し、基金残高の３０２万６，０００円を基金繰入金として計上するものでございます。２２款諸収入、５項雑入、１目雑入につきましては、合計の補正額欄にございますように、５４１万円を増額計上するものでございます。７節雑入におきましては、説明欄にありますとおり、２項目ございまして、まず１項目目の第一次ナショナルサイクルルートサイクルツーリズム推進協議会負担金返還金につきましては、総務費国庫補助金で御説明しましたサイクリングによる地域活性化を目的に、本市と守山市、今治市の３市で構成する説明欄記載の協議会ではトライアングルライドジャーニーと称しまして、霞ヶ浦のりんりんロード、琵琶湖のビワイチ、しまなみ海道を約１０日間で巡るインバウンド向けのツアーを造成し、販路開拓を行う予定でございまして、その事業費、事務費合わせて１，６２０万円は、３市で按分して負担することとして、協議会への負担金を予算計上しております。この中で、協議会での事業費１，６００万円につきましては、官公庁の地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業による補助金１，３００万円が該当になりまして、事業完了となる年度末に協議会において歳入しますことから、その後に補助金を按分しまして３市に戻すものでございまして、協議会からの返還金としまして４３３万３，０００円を計上するものでございます。２項目目、消防団員退職報償金受入金につきましては、令和６年度の消防団の退職者が当初予算の見込みより増加したことから、退職報償金を増額計上しているものでございまして、この退職金はすべて、消防団員等公務災害補償等共済基金からの受入金で賄われることから、特定財源としまして、消防団員退職報償金受入金１０７万７，０００円を計上するものでございます。以上が一般会計補正予算第１回の歳入の内容となります。よろしくお願いいたします。

○平石委員長 ありがとうございます。それでは、御質問等ございますでしょうか。

○福田委員 ちょっと確認です。教えてください。３２ページですね、２０款の２項ですね、１として、財政調整基金繰入金２９億１，４３７万５，０００円となっておりますけれども、これは現状の財政調整基金ということでしょうか。

○瀬古澤財政課長 補正前の額、２８億３，０００万円につきましては、今回の当初予算の収入、歳入歳出の収支不足額を財政調整基金からが当初予算に計上しておりまして、今回さらに補正予算で不足する８，４３７万５，０００円を計上することで、合計で２９億１，４３７万５，０００円を今年度繰り入れる予定となるものでございます。

○福田委員 ありがとうございます。以上です。

○平石委員長 そのほか、ございますでしょうか。

（「なし」という声あり）

○平石委員長 それでは、ないようでございますので、ここで賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

○平石委員長 全員賛成でございます。議案第５３号、第１表歳入全部については、全

員賛成でございます。それでは、次回の予算決算委員会全体会までに、報告書まとめてまいりますが、報告書に盛り込みたい意見等ありましたら、おっしゃっていただきたいと思うんですが。

（「なし」という声あり）

○平石委員長 それでは、正副委員長一任ということでお願いいたします。最後に今後の予定を申し上げて終わりたいと思います。次回、予算決算委員会は6月17日火曜日、午前10時から、ここ第1委員会室で行ってまいります。本日は慎重な審査をいただきまして誠にありがとうございました。これで予算決算委員会を閉会いたします。大変お疲れでした。